

# 事業主の皆さんへ 給与支払報告書の総括表を送付

問い合わせ 市民税課  
☎229-3130 FAX229-3331

平成28年度(平成27年分)給与支払報告書の総括表を12月上旬に各事業所に発送しますので、平成27年分の給与支払報告書と一緒に記入して提出してください。なるべく来年1月21日(木)までに提出をお願いします。

総括表が届いていない場合や紛失した場合は市民税課までご連絡ください。

## 法定要件に該当する事業主の皆さんは 必ず個人住民税の特別徴収を

給与所得者の個人住民税(個人市町村民税・個人県民税)は、事業主が給与から特別徴収(引き去り)して、給与所得者に代わって市町村に納入することが法律で義務付けられています。パート・アルバイト・期限付雇用の従業員を含む全ての従業員が対象です。

ただし、退職者と次のa～dに該当する場合は、普通徴収に切り替えることができます。

### 普通徴収への切替理由

- a 乙欄適用で他事業所で特別徴収されている
- b 給与が支給されない月がある
- c 事業専従者のみ
- d 退職予定者(5月末までに退職予定の人)

普通徴収を希望する場合は、給与支払報告書を提出するときに、仕切り紙(退職者用)または個人住民税普通徴収への切替理由書を添付してください。<sup>eLTAX</sup>または光ディスクなどで給与支払報告書を提出する場合は、摘要欄に「理由a(またはb、c、d)」と入力し、「普通徴収」欄にチェックを入れてください。

## JR名松線運行再開までの軌跡 Vol.9

松阪駅から順に紹介してきた名松線の駅も、ついに最後となりました。山あり谷ありの43.5 kmを走った列車がたどり着く終着駅は、伊勢奥津駅です。

ここから先は線路がなく行き止まりになっていて、このような駅はJR東海管内の数ある駅の中で3つしかなく、非常に珍しい駅です。また、SLの蒸気機関に使う水を補給するための給水塔が今も残り、当時のままの姿を見ることができます。給水塔が残る駅は全国で私鉄を合わせても20駅ほど。その中でも、伊勢奥津駅の貯水タンクは金属製で、特に珍しいものです。

さらに、駅のすぐそばには伊勢本街道が通っていて、歴史を感じさせるまち並みと、家ごとにかかるのれんが訪れる人の目を楽しませてくれます。また、



冬の伊勢奥津駅

駅前では電動アシスト付き自転車を無料で借りることができ、サイクリングを

楽しみながら北畠神社や若宮八幡宮、桜名所百選の三多気の桜などの名所へ気軽に足を延ばすこともできます。



伊勢奥津駅の給水塔(左)

このように伊勢奥津駅には、鉄道ファンから観光に訪れる人まで、たくさんの人々が楽しめる魅力が詰まっています。

さて、平成21年10月の台風で被害を受け、家城駅から伊勢奥津駅までの間でバスによる代行運行が続いている名松線は、来年春にいよいよ復活します。これまで紹介してきた名松線の駅ひとつひとつは、多くの人に愛され、地域の皆さんの生活に寄り添ってきました。皆さんも、それぞれの駅で、さまざまな情景を楽しみながら、終着駅までの旅を楽しんでみませんか。そこにある山や川、住む人々、名松線の復活を待ちわびた全てのものが、あたたかく出迎えてくれるでしょう。

問い合わせ 名松線復旧推進室 ☎264-0140 FAX264-0141